

エコアクション21 環境レポート

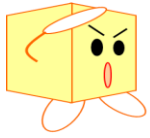
平成27年度
(H27年4月～H28年3月)



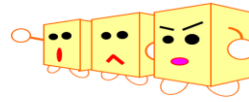
 **太陽インダストリー株式会社**

段ボール事業部 戸畑工場

作成日：2016年4月30日

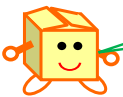


目 次



- (1) 全組織の概要
- (2) 認証・登録範囲
- (3) 事業の規模
- (4) 実施体制と組織図
- (5) 役割分担
- (6) 環境方針
- (7) 環境目標
- (8) 環境活動計画
- (9) 環境目標に対する実績
- (10) 取組結果及び評価、次年度の取組内容
- (11) その他 環境に関する活動(環境コミュニケーション)
- (12) 環境関連法規等の遵守状況の確認
及び評価の結果並びに違反訴訟等の有無

この環境活動レポートは2009年度版ガイドライン
に添って作成しています！



(1) 全組織の概要

事業所名	所在地	人員	事業活動内容
本 社	北九州市小倉南区湯川4丁目1-1	9	組織全体の総務・経理・人事等の管理業務
段ボール事業部	戸畑工場	60	段ボールケースの製造販売 及び包装資材の販売
	製品在庫保管倉庫	8	
化成事業部	中津工場	93	人工大理石製品・樹脂成形品の製造
	新田工場	61	レジンコンクリート製品の製造FRP成形品の製造 重量物段ボールケースの製造・販売
段ボール事業部	大分事業所	22	段ボールケースの製造
構内事業部	小倉事業所	27	衛生陶器製品の製造、及び梱包出荷業務の請負
	中津事業所	135	衛生陶器製品の製造・検査及び梱包出荷業務の請負
	舞ヶ丘事業所	59	衛生陶器製品の梱包出荷業務の請負

(2) 認証・登録範囲

① 対象事業所

事業所名 : 太陽インダストリー株式会社 段ボール事業部 戸畑工場
 関連事業所 : 太陽インダストリー株式会社 段ボール事業部 製品在庫保管倉庫
 代表者名 : 段ボール事業部 戸畑工場 工場長 花田 剛
 環境管理責任者 : 花田 剛
 担当事務局 : 城戸崎 雄太
 連絡先 : TEL093-884-2135 FAX093-884-2130

所在地

- 1) 戸畑工場 〒804-0071 福岡県北九州市戸畑区川代2丁目3番7号
- 2) 製品在庫保管倉庫 〒804-0076 福岡県北九州市戸畑区銀座2-9-9



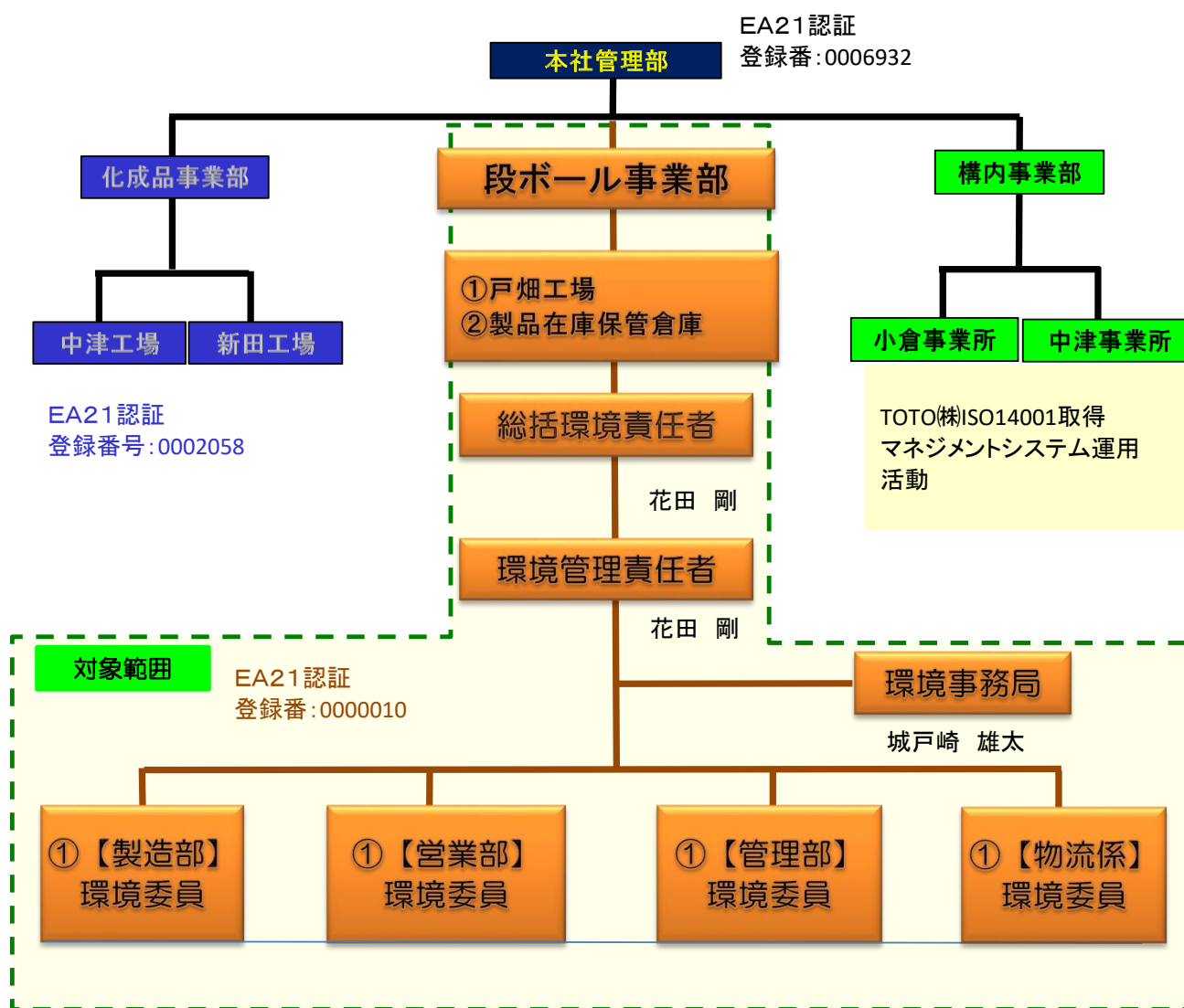
② 対象事業活動

段ボールケースの製造販売及び包装資材の販売

(3) 事業の規模

項目	単位	2013年度	2014年度	2015年度
主要製品生産量	t	6,585	6,269	6,097
出荷額	万円	112,530	116,810	109,168
従業員人数	人	67	64	68
床面積	m ²	8,564	8,564	8,564

(4) 実施体制と組織図



(5) 役割分担

役割分担表	部署・役職	氏名	役割・責任・権限・使命
代表者 総括環境管理責任者	工場長	花田 剛	<ul style="list-style-type: none"> 工場環境保全の総括管理 環境方針の作成 全体の評価と見直し
環境管理責任者	工場長	花田 剛	<ul style="list-style-type: none"> EA21の運用管理 環境目標の設定 環境活動計画の設定
環境委員	営業部 業務課 製造課 物流係	児玉 亜弓 山口 由美 橋本 和尊 森野 賢一	<ul style="list-style-type: none"> 部内及び担当職場の環境保全管理 活動計画の運用推進と進捗状況の報告
E A21推進事務局		城戸崎 雄太	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全に関する諸問題への対応 文書、記録の作成、見直し、保管。 計画の達成状況の調査、把握

(6) 環境方針

1. 基本理念

当社は、「お客様の繁栄をお手伝いをする」ことをモットーに、人と自然との共生をめざして快適で安全な地球環境の保全に少しでも貢献するよう社員一人ひとりが創意・工夫を図り環境負荷の低減に積極的に取り組みます。

又、生活活動の推進資源の消費者として環境に配慮した資材の調達に努めます。

2. 環境方針

当社は、段ボールケースの製造・販売及び包装資材の販売を行っている中で環境負荷の低減を図る為、以下の環境活動を推進しています。

- (1) 環境目標を定め、定期的に見直し継続的な環境経営システムの改善に努める。
- (2) 環境に関わる、あらゆる法規制とその他要求事項を遵守する。
- (3) 当工場の事業活動に伴う影響を考慮し以下の項目について環境改善に努める。
 - ①二酸化炭素排出量の削減。（電気使用量の削減・維持、自動車燃料の使用量削減等）
 - ②廃棄物排出量の削減。
 - ③投入資源の削減。
 - ④総排水量の削減。
 - ⑤グリーン購入の推進。
 - ⑥環境配慮包装設計の推進。
- (4) 継続的環境改善の実施を行い更なる環境意識の向上及び環境教育を展開し全従業員の環境意識を高めていく。
(環境活動による費用対効果を対前年比と比較し開示及び周知させ環境に対する意識の向上を目指す。)

2003年10月1日制定

2016年 3月1日改定

太陽インダストリー株式会社

段ボール事業部 戸畑工場

工場長 花田 剛

(7) 環境目標

項 目		単 位	基準値 2013年度 を基準とする	2014年度 目標	2015年度 目標	2016年度 目標
二酸化炭素 排出量	電気使用量	kwh/千㎡ (kg-CO2換算)	48.68 (18.74)	48.68 (18.74)	48.68 (18.74)	48.68 (18.74)
	自動車燃料使用量	l/万㎡ (kg-CO2換算)	62.51 (155.51)	61.89 (153.95)	61.26 (152.40)	60.63 (150.85)
	総 量	k g-CO2	174.25	172.69	171.14	169.59
廃 棄 物 排 出 量		ト	21.64	21.43	21.21	21.00
総排水量		l/千㎡	90.00	89.10	88.20	87.30
包装材使用量の削減		案件/年	8	9	10	11
グリーン購入		%	94.0	94.0	94.0	94.0
投入資源の削減 (加工平米のロス率の削減)		%	1.231	1.206	1.194	1.182

※ 九州電力の実排出係数0.385kg-CO2/KWh (平成22年度)

※ 投入資源の削減は2012年度設定基準値にて継続実施

(8) 環境活動計画

1. 二酸化炭素排出量を 基準値より1% 削減

項目		活動内容
1 不要電力の削減 (使用電力維持活動の推進)	1	・デマンド装置監視、継続実施
	2	・納期、生産量調整による時間外勤務の管理
	3	・クールビズ/ウォームビズのポスター掲示
	4	・室温の管理値を設定し、エアコン等効率的な使用推進
2 配送用トラックの ガソリン使用量の削減	1	・効率的配送計画の実施
	2	・ガソリン使用量、燃費の把握、管理
	3	・定期的な車両点検による管理
3 営業車両のガソリン 軽油使用量の削減	1	・エコドライブの推進
	2	・車内積載物の整理（荷重低減）
	3	・不要なエアコンOFFによる燃費向上推進
	4	・定期的にオイル交換の実施（管理及び交換月の連絡）

2. 総排出量を 基準値より1% 削減

項目		活動内容
不要な水使用量 の削減	1	・日々の水道メーターの確認
	2	・工場全体の漏水チェックや蛇口の水漏れ点検実施
	3	・節水ステッカー作成による意識向上

3. 廃棄物排出量 基準値より1% 削減

項目		活動内容
1一般ごみの分別に よる削減	1	一般ごみ回収時の注意喚起や集計管理
	2	回収容器可能な弁当業者の推進実施

4. グリーン購入の推進 94% 以上購入

項目		活動内容
1グリーン適用品の 購入推進	1	・詰め替え可能な製品の購入推進
	2	・過去の購入品リストを基に適合品の購入、管理実施

5. 環境資源投入時の加工ロス削減

項目		活動内容
1 QC手法で上位 不具合内容削減による 加工平米ロス率削減	1	・ロス率をテーマにしたQC活動を現場にて実施
	2	・設備管理の見直しを実施
	3	・日々の生産実績の監視、管理

6. 包装材使用量の削減 1%以上 10案件

項目		活動内容
1 材質・仕様変更 による重量低減	1	・過剰材質品の見直し
	2	・材料削減の提案推進
	3	・素材の代替提案推進

*環境意識向上取組みとして

- ・ゴミの当番制による回収を実施。
- ・全従業員対象の環境教育を実施(社内教育)
- ・川代地区で実施の街美化運動(ゴミ拾い)の参加

(9) 環境目標に対する実績

項目		単位	基準値 2013年度 を基準とする	2015年度 目標	2015年度 実績	判定
二酸化炭素 排出量	電気使用量	kwh/千㎡ (kg-CO2換算)	48.68 (18.74)	48.68 (18.74)	48.66 (18.73)	○
	自動車燃料使用量	l/万㎡ (kg-CO2換算)	62.51 (155.51)	61.26 (152.40)	57.46 (147.90)	○
	総量	kg-CO2	174.25	171.14	166.63	○
廃棄物排出量		ト	21.64	21.21	13.14	○
総排水量		l/千㎡	90.00	88.20	97.20	×
包装材使用量の削減		案件/年	8	10	13	○
グリーン購入		%	94.0	94.0	98.3	○
投入資源の削減 (加工平米のロス率の削減)		%	1.231	1.194	1.020	○

※ 九州電力の実排出係数0.385kg-CO2/KWh(平成22年度)

※ 投入資源の削減は2012年度設定基準値にて継続実施

(10) 取組結果及び評価、次年度の取組内容

環境資源投入時の加工ロス削減

取組み内容

印刷機における接合不良と乾燥時期の罫割れによるロス率削減に取り組みました。

取組み結果及び評価

加工平米ロス率は3機種で1.020%となっており、基準値対比で17%の削減ができました。
スチーマーの有効活用により、昨年比よりも大幅改善に繋がっています。

次年度取組内容

来期まで同様に削減計画を継続し、さらなる改善に努めていきます。

一般ごみ削減による廃棄物排出量の削減

取組み内容

容器の回収可能な弁当業者の推進を行いました。また、ストレッチフィルムの回収も実施しました。

取組み結果及び評価

取組み実施により基準比で38.0%、前年比35.1%の削減と大きな効果となりました。

各部署へ周知、水平展開も実施しており、意識も高まっています。

次年度取組内容

取組部署が変わりますが、今年度より排出量が増えないようにしていきます。

不要電力の削減による二酸化炭素排出量削減

取組み内容

電気デマンド管理を中心に、不要電力の調査・冷暖房における室内温度の設定/管理・ウォームビズの推進
省エネステッカーでの周知、納期・生産量の調整による時間外勤務削減を取り組みました。

取組み結果及び評価

購入平米あたりの電気量は基準比で目標達成。前年比でも1%削減できました。

台風等の影響でイレギュラーな生産等もありましたが、うまく調整ができた結果だと思えます。

次年度取組内容

取組部署が変わりますが、製造機械に特化した取り組みで削減活動を実施します。

不要な水使用量の削減による総排水量の削減

取組み内容

日々水道メーターの監視測定を中心に、工場全体の漏水チェックや節水ステッカーの作成
による意識向上を行いました。

取組み結果及び評価

6~10月にかけて、廃水処理施設の5M変化においてイレギュラーがでており大幅に水使用量が増加
してしまいました。上期で対策実施したことで下期は大幅に改善できましたが目標未達となりました。

次年度取組内容

過去3年実績平均(千㎡あたり)より1%の削減ができるように日々監視、対策を実施していきます。

グリーン購入の推進

取組み内容

カタログによるグリーン適用品又は適用類似品の購入を推進しました。

取組み結果及び評価

取り組みにより前年比以上に推進値増となり、目標を達成できた。

次年度取組内容

引き続き取り組みを継続していき、年間平均94%以上を維持するようにする。

配送用トラックの燃費向上による二酸化炭素排出量削減

取組み内容

エコドライブ10の推進及び効率的配送計画の推進、燃費向上グッズ導入を行いました。

取組み結果及び評価

他部署へ納品納期のまとめを依頼し、溢れた分は庸車便や営業車を利用していきました。

また、車両点検を随時実施し、結果として通期で目標達成ができました。

燃費向上グッズも短期的でしか効果は見れていませんが、燃費向上の数値がでています。

次年度取組内容

継続的に効率的な配送計画、他部署への依頼を行い燃費向上、使用燃料削減に努めていきます。

営業車両の燃費向上による二酸化炭素排出量削減

取組み内容

営業車の定期的な整備及び管理と不要なエアコンOFFの推進を行いました。

取組み結果及び評価

営業車を2台変えた変化により燃費向上、また整備の定着が実施できるようになり、

意識向上にもつながったと考えます。

次年度取組内容

過去実績平均より(販売平米あたり)1%の削減ができるように車両管理を徹底していきます。

材料・仕様変更による包装材重量低減

取組み内容

素材の代替提案及び材料削減提案や過剰材質の見直しによる重量低減改善を提案しました。

取組み結果及び評価

提案件数は13件と昨年より増加しました。また今期は木パレから段ボールパレットの置換も検討・仕様提案までできていることは評価できます。

次年度取組内容

今期同様都度見直しを行い、環境にやさしい提案ができるよう管理・実施を行います。

(11) その他 環境に関する活動(環境コミュニケーション)



取組内容

毎月1回、従業員による工場周辺のゴミ拾いを行っております。この活動は、10年目になります。すっかり馴染みのある活動になり、周辺の方々に認知して頂くようになりました。

又、毎年10月の第一日曜日には北九州市主催の「街美化の日」に伴い当工場のある川代埠頭においても、近隣工場と一緒に周辺のごみ清掃をおこない、周辺企業との交流を図り従業員一同環境に対する意識向上を図っています。

(12) 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反訴訟等の有無

- 当工場に適用される環境に関する法規を遵守しています。尚、法規確認の結果違反は無く、関係当局並びに利害関係者からの指摘もありませんでした。

(12) 代表者による全体的見直しと評価

項目	所見
是正の実施状況	是正報告書を確認すると対策・改善はきちんと行われています。同じことを繰り返さないように周知徹底をお願いします。
法の遵守状況	環境省のHPより新しい情報を入手しています。問題ありません。
実施体制の適切性	毎月環境委員会も実施されています。問題ありません。
目標設定の妥当性	環境目標と整合して年一度見直しを行っています。進捗状況報告書も作成されています。
教育、訓練の実施状況	年間教育訓練一覧表に基づきじっしされていますが、開催時期が異なっているようです。
コミュニケーションのあり方	外部コミュニケーションについては、問題なくできている。掲示も行われており問題ありません。
文書管理状況	捺印漏れもなくリスト化され管理できています。
運用管理の有効性	事項要領書での報告はなされていますが、遅延があるようです。また、パトロールの編成変更をしましたが、5Sだけでなく、環境面での視線も増やしてほしいものです。
緊急事態の考え方	緊急時の訓練については計画通り実施できています。いざという時に対応できるように繰り返し実施をしてください。
環境方針の変更の有無	変更はありません。削減もだんだん厳しくなっていますが、必ず増えないように取り組みを行ってってください。
環境目標の変更の有無	2014年度より3ヵ年計画で実施しています。変更はありません。目標に到達するように取り組みを考えてってください。
要求事項の変更の有無	2009年版に従って要求事項の変更を行い問題なく活動していますので変更は有りません。
その他	電力自由化により10月より費用対効果の向上が見られより。来期も情報収集を行って更なる改善に期待しています。
全体評価	ISO9001を取得したこともあり、PDCAの重要性が定着しています。削減活動にも前向きに取り組んでいますし、増えないように維持することも取り組んでいます。イレギュラーでの数値変動はありますが、必ず発生原因を今後の活動に生かしてください。